

## 安全・安心な車両運行を支える安全点検活動を強化 — ブリヂストンタイヤ取扱い店で「#TIRE SAFETY」活動を6月より開始 —

新型コロナウイルス感染症により、お亡くなりになった方とご遺族の皆様に謹んでお悔みを申し上げます。また、闘病中の皆様におかれましては、心よりお見舞いを申し上げます。

株式会社ブリヂストン、ならびにグループ会社であるブリヂストンタイヤジャパン株式会社をはじめとする国内のブリヂストンタイヤ販売会社<sup>※1</sup>とタイヤ販売代理店は、直営店および一部のブリヂストンタイヤ取扱い店と協働で、「#TIRE SAFETY」活動を6月より開始し、乗用車およびトラック・バス用タイヤなどの安全点検を強化します。

この取り組みは、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大防止のための緊急事態宣言が解除され、乗用車およびトラック・バスの本格稼働に向けた動きが予想される中、稼働を再開する車両等に装着されるタイヤの安全点検を行うことで予期せぬタイヤトラブルを未然に防止し、お客様の安全・安心に貢献していくことを目的とするものです。

当社グループは、緊急事態宣言発令期間中も、社会や産業インフラを支えるお客様の業務や稼働を止めることがないよう、タイヤ供給や各種タイヤメンテナンスサービスを継続して行ってきました。一方、緊急事態宣言発令期間中に車両の稼働が低下したことにより、タイヤメンテナンスが行き届いていない車両が数多くあると認識しています。

平時においても、一般社団法人日本自動車タイヤ協会(以下、JATMA)では、「乗用車の4台に1台が車両指定空気圧より不足」<sup>※2</sup>、「乗用車用タイヤの空気圧は1か月で5%程度低下」<sup>※3</sup>という点検結果があります。タイヤは適正な空気圧<sup>※4</sup>が充てんされることで性能を発揮する一方、空気圧に過不足があるとタイヤの損傷や事故につながる可能性があるため、タイヤ点検が非常に重要となります。

この活動を通じ、稼働を再開する車両等のタイヤの外観チェックや空気圧点検などを強化することで、お客様の安全・安心を守り、社会・産業インフラをこれまで以上に支えていきたいと考えています。

「#TIRE SAFETY」活動の概要は、下記の通りです。

- ・ 乗用車用タイヤ:ご来店時にタイヤ点検を行い、結果をご報告。タイヤ館・コクピットチェーン店においては、上記に加え、オイル・バッテリー等の点検も実施。
- ・ トラック・バス用タイヤ:お客様の事業所における出張点検を実施。
- ・ また、当活動を周知していくために、順次、各種制作物の展開を進めていきます。

なお、各店舗・拠点では新型コロナウイルス感染症の予防対策を確実に実施していきます。

当社グループは、CSR 体系「Our Way to Serve」の中で、重点領域として「モビリティ」「一人ひとりの生活」「環境」を掲げています。安全点検活動を通じて、持続可能な社会の実現を目指すとともに、人々がより快適に移動し、生活し、働きそして楽しむことに貢献していきます。

お客様をはじめ地域の皆様の生命の安全、健康を守ることを最優先に位置付け、当社技術や断トツのネットワークを通じて、社会・産業インフラを支え多くの皆様の安全・安心なカーライフ、運送事業者様の安全運行に貢献していきます。

※1 ブリヂストンリテールジャパン株式会社、ブリヂストンタイヤサービス東日本株式会社、ブリヂストンタイヤサービス西日本株式会社、ブリヂストンタイヤセンター北日本株式会社、ブリヂストンタイヤセンター関東株式会社、ブリヂストンタイヤセンター中部株式会社、ブリヂストンタイヤセンター近畿四国株式会社、ブリヂストンタイヤセンター西日本株式会社の 8 社です。

※2 詳細は、JATMA web サイト「タイヤの日」を参照ください。

<https://www.jatma.or.jp/tyreday/>

※3 詳細は、JATMA 発行の「自動車用タイヤの選定・使用・整備基準」を参照ください。

[https://www.jatma.or.jp/media/pdf/tyre\\_select01\\_2018.pdf](https://www.jatma.or.jp/media/pdf/tyre_select01_2018.pdf)

※4 「自動車メーカーの指定空気圧」をさします。

以上

<p>本件に関するお問い合わせ先 &lt;報道関係&gt; 広報第 2 課 TEL:03-6836-3333 &lt;お客様&gt; お客様相談室 TEL:0120-39-2936</p>
--